

# 夢や希望がかなうまち 「スーパースマートシティ」

子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすために



**デジタル技術はどう使うの？**

デジタル技術は、そんなまじや人のつながりをより一層強くして、そして、生活を豊かで便利にするものとして、上手にしっかりと使っていくんだよ。

「スーパースマートシティ」は、人もモノも、みんながつながる元気なまちなんだね！最初に聞いた時には、もっと難しく、自分たちからは遠い世界の話なのかと思っちゃった。

でも、実際に宇都宮市に住んでいる人の生活がどう変わっていくのかも気になるな。

そうだよね。じゃあ、上のイラストにあるような取り組みがもっと進むと進められるとどうなるかイメージしやすいように、年齢や性別、世帯構成、住んでいる場所、危住区域などを、実際に宇都宮市に住む人たちに近づけた「4つの市民モデル」ごとに、その人たちの「ちやうと未来」の生活がどのように変わるのかをマンガにしてみたよ。

**ミヤリー** みんなの夢や希望がかなう嬉しいまち「スーパースマートシティ」の姿をミヤリーと一緒に見てみよう！

**「スーパースマートシティ」は聞いたことあるけど、「スーパースマートシティ」って何？**

「スーパースマートシティ」について、詳しく教えて！

それじゃ、上のイラストを見てみて、「NCC」の上には、「地域共生社会」「地域経済循環社会」「脱炭素社会」の3つの社会がつけられているのが「スーパースマートシティ」なんだ。

まず、「NCC」は「コンパクト」なまちが公共交通でつながったみんながいつまでも暮らしやすい「まちの土台」のようなもの。そのしっかりとした土台の上で、子どもから高齢者まで、みんなが絆を深めて、誰もが誰かを支える人になれる「地域共生社会」になっているんだ。そして、女性が生き生きと活躍したり、いろいろな産業が集まってくる「モノ・モノやお金が地域の中でしっかりと回る」「地域経済循環社会」がつけられたり、環境面に配慮した、みんなの活動で「脱炭素社会」も実現したりするんだ。「スーパースマートシティ」はそんな素敵なまちなんだよ！